



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年8月8日

上場会社名 中国工業株式会社 上場取引所 東証一部
 コード番号 5974 URL <http://www.ckk-chugoku.co.jp/>
 代表者（役職名）代表取締役社長（氏名） 野村 實也
 問合せ先責任者（役職名）経営管理部長（氏名） 小田 和守 TEL (0823) 72-1322
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年6月30日）

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	2,315	△2.0	△99	—	△98	—	△115	—
25年3月期第1四半期	2,362	1.7	△89	—	△83	—	△92	—

（注）包括利益 26年3月期第1四半期 △113百万円（—%） 25年3月期第1四半期 △186百万円（—%）

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
26年3月期第1四半期	△3	42	—	—
25年3月期第1四半期	△2	72	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
26年3月期第1四半期	8,772		3,244		34.2		88	45
25年3月期	9,692		3,360		32.1		91	80

（参考）自己資本 26年3月期第1四半期 2,996百万円 25年3月期 3,110百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
25年3月期	—	—	—	0.00	0.00	—
26年3月期	—	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—

（注）配当予想の当四半期における修正の有無 : 無
 平成26年3月期末配当につきましては未定としております。

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

（%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	5,300	100.5	△110	—	△110	—	△120	—	△3	54
通期	12,000	103.7	100	—	100	—	70	—	2	07

（注）連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 除外 一社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期 1 Q	34,200,000株	25年3月期	34,200,000株
② 期末自己株式数	26年3月期 1 Q	317,737株	25年3月期	317,737株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	26年3月期 1 Q	33,882,263株	25年3月期 1 Q	33,885,590株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は継続中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料の業績予想につきましては、当社が現時点で入手している情報に基づいたものであり、実際の業績につきましては今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

業績予想等の前提となる条件等については、〔添付資料〕3 ページ〔当四半期の連結業績等に関する定性的情報〕(3)連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第 1 四半期連結累計期間におけるわが国経済は、アベノミクス効果による円安・株高が進み自動車などの輸出産業を中心に業績は回復基調の動きが戻ってきましたものの、新興国経済の成長鈍化、欧州経済の低迷、電力供給不足への懸念等に加え、将来の消費税増税に対する不安感の高まりもあり、厳しい状況で推移いたしました。

一方、当社グループを取り巻く事業分野も再生可能エネルギーなどエネルギー供給源の多様化等事業環境に変化がありますものの、国内設備投資が昨年引き続き低調に推移しました。

このような経済情勢のなか、当社グループは積極的な営業活動に取り組みましたが、売上高は、鉄構輸送機事業及び運送事業が前年同期を上回りましたものの、高圧機器事業が前年同期並みに、また、施設機器事業が設備投資抑制などにより前年同期を下回りました。この結果、当第 1 四半期連結累計期間の売上高は 23 億 15 百万円（前年同期比 47 百万円の減収）となり、競争激化に伴う利益率の低下等により営業損失は 99 百万円（前年同期比 9 百万円の赤字拡大）、経常損失は 98 百万円（前年同期比 15 百万円の赤字拡大）、四半期純損失は 1 億 15 百万円（前年同期比 23 百万円の赤字拡大）となりました。

報告セグメントの種類別の業績は、次のとおりであります。

高圧機器事業は、小型 LP ガス容器及び一般高圧ガス容器の販売数量は増加しましたが、競争激化により売上高が減少しました。反面、LP ガスバルク貯槽の販売数量が増加した結果、事業全体の売上高は前年同期並みの 11 億 81 百万円となりました。また、セグメント利益（営業利益）は、総コストの削減及び生産効率の改善等に取り組みましたものの、競争激化により利益率が低下したため、前年同期を 21 百万円(63.8%)下回る 12 百万円となりました。

鉄構輸送機事業は、鉄鋼メーカー向け焼鈍炉用インナーカバー及びコンベヤ設備を主体とした搬送機器の受注が増加した結果、事業全体の売上高は 1 億 92 百万円となり、前年同期を 27 百万円(16.6%)上回りました。しかしながら、セグメント損益（営業損益）は、競争激化により利益率が低下したため、前年同期の 5 百万円の黒字からわずかながら赤字となりました。

施設機器事業は、畜産分野の主力製品である飼料タンクに加え、畜産関連の設備機器及び環境分野の関連製品の受注が減少した結果、事業全体の売上高は 2 億 32 百万円となり、前年同期を 1 億 4 百万円(31.0%)下回りました。セグメント損失(営業損失)は売上高の減少により、19 百万円と前年同期と比べ 7 百万円の赤字拡大となりました。

運送事業は、国内貨物輸送量が低水準で推移するなかでの顧客ニーズに積極的に対応した結果、事業全体の売上高は 7 億 8 百万円となり、前年同期を 30 百万円(4.5%)上回りました。また、セグメント損益（営業損益）は、コスト削減や事業効率の向上に努めました結果、前年同期 16 百万円の赤字から 11 百万円の黒字となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第 1 四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して 9 億 19 百万円(9.5%)減少し、87 億 72 百万円となりました。

資産は、現金及び預金が 2 億 29 百万円、受取手形及び売掛金が 5 億 39 百万円及び投資有価証券が 77 百万円それぞれ減少しました。

負債は、未払費用が 1 億 13 百万円増加しましたが、支払手形及び買掛金が 3 億 37 百万円、借入金 4 億 33 百万円及び退職給付引当金が 99 百万円それぞれ減少した結果、負債合計は 8 億 3 百万円(12.7%)減少し、55 億 28 百万円となりました。

純資産は、利益剰余金が 1 億 15 百万円減少した結果、純資産合計は 1 億 16 百万円(3.5%)減少し、32 億 44 百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループを取り巻く国内関連業界は、景気回復の期待感がありますものの、急激な変化はなく推移するものと予測されます。この様な状況のなか、当社グループは収益の確保に向け売上の拡大及び、あらゆるコストの削減に努めてまいり所存であります。

従いまして、第 2 四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、市況動向など不確定要素はありますが、平成 25 年 3 月期決算短信(5 月 10 日)にて発表しましたものより変更しておりません。

今後、当社グループを取り巻く国内関連業界の情勢の変化により、第 2 四半期連結累計期間及び通期業績予想について、見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示致します。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年 3 月31日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成25年 6 月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	835,062	605,996
受取手形及び売掛金	3,183,162	2,643,460
製品	178,206	207,465
仕掛品	513,688	525,597
原材料及び貯蔵品	262,900	240,432
その他	156,277	100,489
貸倒引当金	△1,735	△1,400
流動資産合計	5,127,563	4,322,042
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	582,663	573,773
機械装置及び運搬具（純額）	341,695	328,087
土地	2,249,266	2,249,266
リース資産（純額）	129,637	120,097
建設仮勘定	237	3,451
その他（純額）	19,622	17,439
有形固定資産合計	3,323,124	3,292,116
無形固定資産	36,713	36,308
投資その他の資産		
投資有価証券	1,075,703	998,348
建設協力金	25,740	24,270
その他	159,184	155,186
貸倒引当金	△55,994	△55,316
投資その他の資産合計	1,204,634	1,122,487
固定資産合計	4,564,472	4,450,912
資産合計	9,692,035	8,772,954

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年 3 月31日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成25年 6 月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,671,096	1,333,731
電子記録債務	—	46,476
短期借入金	2,373,729	1,986,502
リース債務	43,006	42,052
未払金	161,577	97,494
未払費用	81,819	195,289
未払法人税等	24,504	15,155
未払消費税等	35,378	22,513
賞与引当金	84,529	29,478
役員賞与引当金	10,000	2,500
前受金	107,770	177,452
その他	53,281	52,972
流動負債合計	4,646,694	4,001,619
固定負債		
長期借入金	221,769	175,577
リース債務	150,716	140,903
退職給付引当金	1,088,538	989,317
役員退職慰労引当金	75,684	75,684
その他	148,513	145,751
固定負債合計	1,685,221	1,527,233
負債合計	6,331,915	5,528,852
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,710,000	1,710,000
資本剰余金	329,347	329,347
利益剰余金	974,094	858,349
自己株式	△80,477	△80,477
株主資本合計	2,932,963	2,817,218
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	177,315	179,583
その他の包括利益累計額合計	177,315	179,583
少数株主持分	249,841	247,300
純資産合計	3,360,120	3,244,102
負債純資産合計	9,692,035	8,772,954

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第 1 四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 6 月 30 日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 6 月 30 日)
売上高	2,362,651	2,315,093
売上原価	1,946,435	1,923,979
売上総利益	416,215	391,113
販売費及び一般管理費	505,946	490,183
営業損失 (△)	△89,730	△99,070
営業外収益		
受取利息	211	237
受取配当金	3,703	3,905
助成金収入	5,017	496
その他	8,608	5,412
営業外収益合計	17,539	10,051
営業外費用		
支払利息	6,772	6,322
出向者人件費	2,059	1,604
その他	2,342	2,000
営業外費用合計	11,174	9,927
経常損失 (△)	△83,365	△98,945
特別損失		
固定資産除売却損	421	175
投資有価証券評価損	3,976	—
ゴルフ会員権評価損	2,400	3,700
減損損失	1,398	—
特別損失合計	8,196	3,875
税金等調整前四半期純損失 (△)	△91,561	△102,821
法人税、住民税及び事業税	7,785	14,166
法人税等調整額	2,871	△3,507
法人税等合計	10,656	10,658
少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△102,218	△113,480
少数株主利益又は少数株主損失 (△)	△10,030	2,264
四半期純損失 (△)	△92,187	△115,745

【四半期連結包括利益計算書】

【第 1 四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 6 月 30 日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 6 月 30 日)
少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△102, 218	△113, 480
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△83, 175	79
繰延ヘッジ損益	△896	—
その他の包括利益合計	△84, 072	79
四半期包括利益	△186, 290	△113, 401
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△168, 464	△113, 476
少数株主に係る四半期包括利益	△17, 826	75

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第 1 四半期連結累計期間(自 平成 24 年 4 月 1 日 至 平成 24 年 6 月 30 日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)2
	高圧機器 事業	鉄構輸送機 事業	施設機器 事業	運送事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,182,238	164,723	337,440	678,249	2,362,651	—	2,362,651
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,758	—	—	101,654	104,412	△104,412	—
計	1,184,996	164,723	337,440	779,904	2,467,064	△104,412	2,362,651
セグメント利益又は損失(△)	34,004	5,951	△11,738	△16,410	11,806	△101,537	△89,730

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△101,537 千円には、セグメント間取引消去 1,251 千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△102,788 千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない、経営管理部、総務部等管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損益と調整を行っております。

II 当第 1 四半期連結累計期間(自 平成 25 年 4 月 1 日 至 平成 25 年 6 月 30 日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)2
	高圧機器 事業	鉄構輸送機 事業	施設機器 事業	運送事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,181,369	192,098	232,694	708,931	2,315,093	—	2,315,093
セグメント間の内部売上高 又は振替高	9,611	—	—	102,228	111,840	△111,840	—
計	1,190,981	192,098	232,694	811,159	2,426,933	△111,840	2,315,093
セグメント利益又は損失(△)	12,297	△150	△19,511	11,471	4,107	△103,177	△99,070

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△103,177 千円には、セグメント間取引消去 139 千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△103,316 千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない、経営管理部、総務部等管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損益と調整を行っております。